



過充てんは高圧ガス保安法違反です!!

平素は、フロン類の適正処理にご尽力いただきまして、ありがとうございます。

過充てんは、高圧ガス保安法違反であるとともに、ポンベ破断の可能性があり大変危険です。
法律で定められた充てん量を超えないよう、以下の内容について再確認をお願いします。

なお、過充てんが発生した場合は、管轄の自治体へ通知させていただきます。

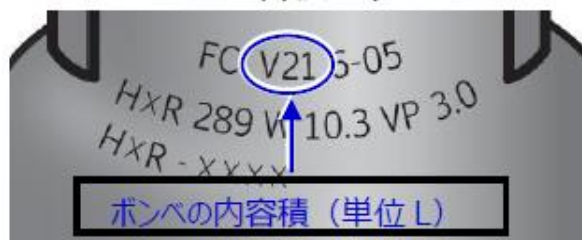
過充てんの発生原因と対策について

原因1. 回収機・ポンベの故障

対策①:定期的にメンテナンスする!

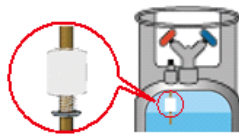

対策②:過充てん防止機能の故障時に備えて、「満タン重量」を把握しポンベを体重計でこまめに計測する!

●満タン重量は、ポンベ空重量とポンベの刻印『V』の値の合計を目安にします。



【例】ポンベ空重量が12kg、ポンベの刻印がV21の場合の満タン重量
 $12\text{kg} + \text{V21} = \underline{33\text{kg}}$ (満タン重量)

対策③:過充てん防止機能の日常点検を行う!

過充てん防止機能のタイプ	日常点検の確認方法
ポンベ内蔵式  フロートセンサー	空のポンベを接続のうえ、電源をONにし、回収機の「満液ランプ」が消灯していることを確認する。その後、ポンベを逆さまにし、回収機の「満液ランプ」が点灯して回収が停止すれば正常。
重量検知式 	空のポンベを接続のうえ、電源をONにし、回収機の「満液ランプ」が消灯していることを確認する。その後、ポンベを手で押して重量を加え「満液ランプ」が点灯して回収が停止すれば正常。

原因2. 正しい機器の未使用

対策①:過充てん防止機能が付いた※1「回収機」を使用する!

原因3. 使用方法の誤り

※1 高圧ガス保安法で義務付けられています。

対策①:取扱説明書に従い正しく操作する!

- ・回収機に適合したポンベの使用
- ・セーフティケーブルを正しく接続
- ・適切なタイミングでポンベを交換

● 自再協HP掲載の「フロン類適正処理情報」等も参考にしてください。

フロン類・エアバッグ類に関する最新情報は、自再協HPよりご確認ください。

自再協

検索

クリック

自動車再資源化協力機構 (自再協)
 Tel: 03-5405-6155 Email: info@jarp.org